

23年3月期 第2四半期連結業績 補足資料

(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

1. 連結第2四半期損益

(億円：%)

	22/3期 第2四半期 累計実績	23/3期 第2四半期 累計実績	増 減		23/3期 第2四半期 累計予想	予想比 増減
			金額	率		
売上高	697	754	+57	+ 8.2	750	+ 4
国内	618	663	+45	+ 7.3	660	+ 3
海外	79	91	+12	+14.8	90	+ 1
売上総利益	235	238	+ 3	+ 1.0	241	△ 3
粗利率	33.7%	31.5%	△2.2%	-	32.1%	△0.6%
販管費	210	215	+ 5	+ 2.3	219	△ 4
営業利益	25	23	△ 2	△ 9.4	22	+ 1
金融収支	△ 5	△ 5	-	-	△ 6	+ 1
他営業外	2	0	△ 2	-	2	△ 2
経常利益	22	18	△ 4	△19.7	18	-
特別利益	0	0	-	-	0	-
特別損失	△ 1	△10	△ 9	-	△ 4	△ 6
税 前 利 益	21	8	△13	△60.7	14	△ 6
税, 税調整額他	△ 5	△ 7	△ 2	-	△ 7	-
四半期純利益	16	1	△15	△95.5	7	△ 6

1) 前年同期比

(1) 売上高:前年同期比 57億円の増収(+8.2%)

- ・国内売上高は、前年実施された緊急機械リース支援事業に係る1～3月の売上等が寄与し(国内連結販売会社の第1四半期は、1～3月)、農業機械で7億円、作業機で14億円増収。また、施設工事が20億円増収となったこと等により、全体で45億円(+7.3%)増収の663億円。
- ・海外売上高は、北米でOEM先の在庫調整が一巡したことによる受注の回復等により、全体で12億円(+14.8%)増収の91億円。

(2) 営業利益：前年同期比△ 2 億円の減益 (△9.4%)

経常利益：前年同期比△ 4 億円の減益 (△19.7%)

- ・営業利益は、増収による粗利増加はあったものの、売上構成や米ドル・ユーロ安による海外売上高の目減り、資材値上がり等の採算悪化、及び、海外売上増加に伴う物流費増加や人件費等の費用増加により 2 億円減益の 23 億円。
- ・経常利益は、急激な米ドル・ユーロ安による為替差損 3 億円の発生等により、4 億円減益の 18 億円。

(3) 四半期純利益：前年同期比△15 億円の減益 (△95.5%)

- ・四半期純利益は、主に資産除去債務に係る会計基準適用に伴う過年度費用 2 億円、投資有価証券評価損 6 億円等の特別損失増加により、15 億円減益の 1 億円。

2) 予想比

(1) 売上高

- ・売上高は、国内海外ともに概ね予想通り。(+4 億円)

(2) 営業利益、経常利益

- ・営業利益 (+1 億円)、経常利益 (±0 億円) は、ともに概ね予想通り

(3) 四半期純利益

- ・四半期純利益は、投資有価証券評価損の計上により 6 億円の減益。

(売上内訳)

(億円)

	22/3 期 第 2 四半期 累計	23/3 期 第 2 四半期 累計	増減	23/3 期 第 2 四半期 累計予想	予想比 増減
農業機械	314	321	+ 7	323	△ 2
作業機・部品	154	169	+15	168	+ 1
施設工事	18	38	+20	38	-
その他農業関連	131	134	+ 3	130	+ 4
農業関連事業計	617	662	+45	659	+ 3
その他事業	1	1	-	1	-
国内計	618	663	+45	660	+ 3
北 米	16	28	+12	28	-
欧 州	24	26	+ 2	26	-
アジア	5	3	△ 2	4	△ 1
中 国	23	21	△ 2	21	-
豪州他	1	3	+ 2	2	+ 1
製品 計	69	81	+12	81	-
補修部品	5	5	-	5	-
その他	5	5	-	4	+ 1
海外計	79	91	+12	90	+ 1
合 計	697	754	+57	750	+ 4

2. 平成 23 年 3 月期 通期業績予想の修正

- 平成 22 年 5 月 14 日に公表した平成 23 年 3 月期(平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)の通期業績予想を下記のとおり修正しました。

平成 23 年 3 月期通期業績予想

【連結】

(億円：%)

	前回発表 業績予想	今回修正 業績予想	増 減		22/3 期 通期実績	前期比 増減
			金額	率		
売 上 高	1,510	1,510	-	-	1,493	+17
営 業 利 益	35	35	-	-	45	△10
経 常 利 益	26	23	△ 3	△11.5%	36	△13
当 期 純 利 益	11	1	△10	△90.9%	23	△22

(修正の理由)

売上高、営業利益については、第 2 四半期連結累計期間の業績、海外からの受注状況等を踏まえ、5 月 14 日公表の予想数値を変更しておりません。

経常利益、当期純利益については、想定為替レート変更に伴う為替差損ならびに第 2 四半期会計期間末に計上した投資有価証券評価損を織り込み、下方修正いたしました。

なお、下期の想定為替レートは、対米ドルは 10 円円高の 80 円、対ユーロは 110 円（据置き）としております。

また、四半期会計期間末における投資有価証券の減損処理については、四半期洗替え方式を採用しているため、今後期末の時価により計上額に変動、もしくは計上しない場合があります。

【個別】

(億円：%)

	前回発表 業績予想	今回修正 業績予想	増 減		22/3 期 通期実績	前期比 増減
			金額	率		
売 上 高	910	910	-	-	909	+ 1
営 業 利 益	7	2	△ 5	△71.4%	12	△10
経 常 利 益	8	4	△ 4	△50.0%	15	△11
当 期 純 利 益	5	△ 6	△11	-	16	△22

(修正の理由)

個別業績予想の修正については、概ね連結業績予想と同様の理由であります。為替影響額が大きいために、各利益段階でそれぞれ当初予想を下回る見込みであります。

以 上